

2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日 時：2020年3月17日(火) 18:00～20:11

場 所：聖路加国際大学 2号館2階 メディアルーム

議 長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻理、小野 若菜子、小林 京子、縄 秀志、高橋 奈津子
青木 美紀子、大久保 暢子、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、蛭田 明子
中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、鐘ヶ江 眞知恵、神里 彩子

欠席委員：川上 千春

(出席者 19人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 片岡 弥恵子

① 小澤 千恵 (助産学 博士)

「アドバンス助産師を対象とした産後の母親への心理支援の質向上プログラムの導入と評価」
研究責任者(小澤氏)より、研究の概要等について説明が行われた。
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

② 尾形 由貴子 (慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア 博士)

「がん患者に対するアドバンス・ケア・プランニングの定着を目指した実装」
研究責任者(尾形氏)より、研究の概要等について説明が行われた。
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

③ 平田 美佳 (小児看護学 博士)

「End-of-Lifeにあるがんの子どもと親のHOPEの軌跡: M-GTAによる理論の生成」
研究責任者(平田氏)より、研究の概要等について説明が行われた。
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

④ 南條 裕子 (急性期・慢性期看護学 博士)

「急性期病院一般病棟におけるEarly warning systemの実装に関する研究」
研究責任者(南條氏)より、研究の概要等について説明が行われた。
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

2. 審議事項:その他の本審査

委員長より、審議事項(添付資料参照)について説明が行われた。
委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

- ① 今月の審議に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。
- ② 4、5、6、7、8、11、12月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。

6.事務局からの報告、連絡事項

- ① QA後の最終版の審査資料は審査当日に倫理審査申請システムの委員掲示板に格納される運用について、案内がされた。

8.次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2020年4月21日 18:00～(大学本館 PCルーム)にて開催。

1.新規申請(本審査)(2020/3/17審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
本審査	19-A090	アドバンス助産師を対象とした産後の母親への心理支援の質向上プログラムの導入と評価	助産学	博士	小澤 千恵	承認
本審査	19-A095	がん患者に対するアドバンス・ケア・プランニングの定着を目指した実装	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	博士	尾形 由貴子	条件付き承認
本審査	19-A093	End-of-Lifeにあるがんの子どもと親のHOPEの軌跡: M-GTAによる理論の生成	小児看護学	博士	平田 美佳	条件付き承認
本審査	19-A094	急性期病院一般病棟におけるEarly warning systemの実装に関する研究	急性期・慢性期看護学	博士	南條 裕子	条件付き承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2020年 3月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

2.審議事項:その他の本審査(2020/3/17審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
継続	16-A008	Team-Based Learning(TBL:チーム基盤型学習)の学習効果	助産学	准教授	五十嵐 ゆかり	承認
継続	16-A026	地域在住高齢者とその家族を対象としたライフレビュー実践と混合研究法による評価	老年看護学	助教	桑原 良子	承認
継続	16-A079	慢性疾患在宅療養者のヘルスリテラシーを向上する患者参加型テレナーシングシステムの開発と混合研究法による評価	老年看護学	教授	亀井 智子	承認
継続	16-A094	在宅療養中の特発性肺線維症患者の実存的苦痛に関する質的研究	3年次学士編入	助教	猪飼 やす子	承認
継続	17-A011	看護学というセカンドキャリア形成に関する教育・学習評価のコホート調査-学士3年次編入制度と学士2年次編入制度の比較-	助産学	教授	堀内 成子	承認
継続	17-A084	慢性疾患セルフマネジメントプログラムの効果検証	看護情報学	教授	中山 和弘	承認
継続	17-A094	地域特性に応じた保健活動推進 ガイドラインの開発-地区活動実態調査-	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	17-A098	漢方医学を学んだ看護師の看護実践の体験	在宅看護学	博士	江口 優子	承認
継続	17-A105	インドネシアにおける新生児蘇生法研修プログラムの開発および実行可能性検証のための比較介入パイロット研究	国際看護学	修士	加藤 美佳	承認
継続	17-A106	地域特性に応じた保健活動推進ガイドラインの開発-保健活動ツール(地区活動カルテ)の試行と評価-	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	18-A004	海外留学プログラムの学生の教育評価に関する研究	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	18-A022	周産期看護学実習と小児看護学実習および子どもと家族の看護領域実習に対する実習後の学生の認識	3年次学士編入	助教	下田 佳奈	承認
継続	18-A026	介護予防サポーターの自殺や高齢者の自殺予防に関する認識	公衆衛生看護学	博士	持田 恵理	承認
継続	18-A048	タンザニア助産師のための“女性を尊重したケア”に関する尺度開発—Women-centered careおよびDisrespect and Abuseの視点から—	3年次学士編入	助教	下田 佳奈	承認

継続	18-A049	サクラセルエキストラクト、ユズ精油を用いた芳香浴によるストレス緩和効果の検討	看護技術学	准教授	大久保 暢子	承認
継続	18-A056	慢性疾患患者の自己管理継続支援のためのウェブアプリケーションの開発	看護情報学	助教	米倉 佑貴	承認
継続	18-A068	新人看護師の定着に関連する要因を探索するコホート研究	看護教育学	教授	小山田 恭子	承認
継続	18-A072	分娩場所別の安全性に関するコホート研究	助産学	博士	妹尾 祥子	承認
継続	18-A074	混合研究法を用いた看護研究支援ツール(m-STAR-21)の妥当性の検討	老年看護学	教授	亀井 智子	承認
継続	18-A075	看護系技官の政策研究推進予算要求能力向上に向けた学習プログラムの評価	看護管理学	博士	関根 小乃枝	承認
継続	18-A077	陣痛促進剤の使用量による母乳育児および内因性オキシトシンへの影響: コホート研究	助産学	客員研究員	高畑 香織	承認
継続	18-A078	インドネシアの妊娠中の女性の家庭内受動喫煙を予防する、コミック教材を用いた介入の効果: ランダム化比較試験	国際看護学	博士	稲岡 希実子	承認
継続	18-A085	東京都における産後ケア事業の実態調査	助産学	博士	岡津 愛子	承認
継続	18-A087	NICUの新人看護師を対象としたTransition支援プログラムの開発と実用化研究	小児看護学	博士	井出 由美	承認
継続	18-A094	2型糖尿病治療の中断の時期を有する人を対象とした「糖尿病とゆるやかにつき合っていく」ことを助けるケアプログラムの開発	成人看護学	博士	米田 昭子	承認
継続	18-A098	熟練看護師が実践する「安楽」なケアのモデル化 ～各看護領域を対象としたインタビュー調査～	基礎看護学	准教授	佐居 由美	承認
継続	18-A099	急性期失語症患者と家族に対する心理ケアガイドの検討～インタビュー調査を通して～	看護技術学	准教授	大久保 暢子	承認
継続	19-A003	ジョイント・クライシスプランの支援を通じた統合失調症患者と専門職との相互作用のプロセス—専門職の体験に焦点を当てたモデル構築型事例研究—	基礎看護学	博士	海老原 樹恵	承認
継続	19-A005	急性期病棟における退院支援の質改善	在宅看護学	博士	宮本 千恵美	承認
継続	19-A006	定年退職後も同一企業で就労を継続する男性の移行に関連する要因の検討	公衆衛生看護学	博士	原田 若奈	承認

継続	19-A009	ヘルスリテラシーと健康生成力に関するWeb調査	看護情報学	教授	中山 和弘	承認
継続	19-A014	急性期病棟で働くスタッフ看護師の夜勤帯リーダーへの役割移行	看護管理学	修士	山本 くるみ	承認
継続	19-A020	学部4年次『チームチャレンジ実習』が新人看護師への移行にもたらす影響:履修者の視点から	国際看護学	准教授	長松 康子	承認
継続	19-A021	在留ムスリム女性に対する助産ケアの現状とニーズに関する研究	国際看護学	博士	五味 麻美	承認
継続	19-A022	暫定版J—BWAPと患者アウトカムとの関連性の検討	成人看護学	博士	木村 理加	承認
継続	19-A031	都市部の大規模病院で子育てのために短時間勤務をする同僚と働く看護職の業務認識に影響する要因	ウィメンズヘルス	博士	田中 由美子	承認
継続	19-A035	質的研究論文の教育資源提供ネットワークQUARIN-Jの開発	精神看護学	教授	萱間 真美	承認
継続	19-A036	周手術期に集中治療室に入室する患者への意思決定支援とアドバンスケア・プランニングに関する現状調査	看護情報学	博士	山本 加奈子	承認
継続	19-A040	慢性心不全を有する高齢者の薬剤自己管理ノートの開発と評価	老年看護学	博士	桑原 良子	承認
継続	19-A041	周手術期に集中治療室に入室経験のある患者家族の意思決定の現状とアドバンスケアプランニングに関するニーズ調査	看護情報学	博士	山本 加奈子	承認
継続	19-A047	クリティカルケア領域での終末期ケアに関連するMoral distressを抱えた看護師に対する急性・重症患者看護専門看護師による支援の実態	急性期・慢性期看護学	修士	二瓶 啓徳	承認
継続	19-A048	LGBTへの理解を促進する医療人育成の教育方略の検討	生命倫理	准教授	鶴若 麻理	承認
継続	19-A050	精神科中堅看護師を対象とした「疾患と治療の受け止めが困難な患者への対応」心理教育プログラムの作成と混合研究法を用いた評価	精神看護学	博士	根本 友見	承認
継続	19-A056	看護学のメタ理論としての批判的実在論の可能性	看護社会学	特任教授	木下 康仁	承認
継続	19-A060	妊娠期におけるDVスクリーニング陽性者に向けた支援ツールの開発	助産学	修士	田崎 史子	承認
継続	19-A067	女性特有の健康課題を総合的に扱う当事者活動への参加経験による、女性当事者視点でとらえた女性のヘルスリテラシーの変化の検討	看護情報学	博士	北 奈央子	承認

継続	19-A068	若者を対象とした緊急避妊薬についての知識を普及する教育媒体の開発	ウィメンズヘルス	修士	高見 真由	承認
継続	19-A070	地域で生活する市民および専門職のヘルスリテラシーおよび育児負担感の検討	小児看護学	准教授	西垣 佳織	承認
継続	19-A072	高校生のヘルスリテラシーの獲得に関連する経験および資源	看護情報学	博士	萩原 加奈子	承認
継続	19-A073	認定看護教育課程 修了者の動向調査について	在宅看護学	教授	山田 雅子	承認
継続	19-A074	医療的ケアとともに生きる子どもの家族の語りのデータベース作成	小児看護学	教授	小林 京子	承認
継続	19-A076	A病院の精神科病棟における重症精神疾患患者周術期ケア質向上に向けた参加型学習プログラムのImplementation Research	精神看護学	博士	石井 歩	承認
継続	19-A078	タンザニアにおける思春期女性の産後家族計画(長期効能、非永久的方法)を支援する”Green Star”意思決定エイド:実行可能性の検討	助産学	博士	Mushy Stella	承認
継続	19-A079	看護基礎教育における糖尿病の語りをいかしたセルフマネジメント支援教材の開発	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	准教授	高橋 奈津子	承認
継続	19-A080	助産師の周産期メンタルヘルスへの知識およびコミュニケーションへの関心	助産学	博士	青山 さやか	承認
継続	19-A081	保健師の倫理的実践を促進するための実装研究:倫理的課題と倫理的支援環境に関するインタビュー調査	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	19-A082	自治体における「動物との共生」を重視した地域づくり	公衆衛生看護学	准教授	小林 真朝	承認
継続	19-A083	動物との共生を基盤としたCommunity Developmentモデルの構築:動物との共生と地域参加に関する質問紙調査	公衆衛生看護学	准教授	小林 真朝	承認
継続	19-A086	経口免疫療法の選択プロセスの実態と意思決定支援ニーズ調査	看護情報学	博士	端山 淳子	承認
継続	19-A089	特定保健指導利用率・実施率向上に向けた健康診査体制及び特定保健指導の利用・実施を推進するための保険者による介入方法の検討:神奈川県内市町村における健康診査体制、特定保健指導実施状況等に関する横断研究	看護疫学・統計学	修士	山田 寛子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2020年 3月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

3.報告事項:新規申請の承認報告(2020/1/21~2020/3/16審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
19-A086	経口免疫療法の選択プロセスの実態と意思決定支援ニーズ調査	看護情報学	博士	端山 淳子	承認
19-A087	エルサルバドル都市部の施設分娩におけるWomen-centered care に関する女性の認識	助産学	修士	宮内 愛	承認
19-A088	高齢血液腫瘍患者の治療前高齢者機能評価と治療後の生活の支障の関連:診療録データを用いた分析	看護理論・看護学 研究法	教授	鈴木 美穂	承認
19-A091	A精神科クリニック外来への通院を中断した統合失調症患者に関する実態調査 —通院中断している統合失調症患者の把握—	精神看護学	博士	榎戸 文子	承認
19-A091①	A精神科クリニック外来への通院を中断した統合失調症患者に関する実態調査 —通院中断している統合失調症患者の把握—	外部組織	外部申請者	三ヶ木 聡子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 3月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

4.報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2020/1/21~2020/3/16審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	17-A047	超高齢社会に向けた市民と医療従事者とのパートナーシップに基づくPeople-Centered Careの評価尺度の開発	PCC実践開発研究部	准教授	高橋 恵子	承認
変更申請	17-A084	慢性疾患セルフマネジメントプログラムの効果検証	看護情報学	教授	中山 和弘	承認
変更申請	18-A014	学修の過程で看護を学ぶことの「面白さ」を感じた経験	看護教育学	修士	紀ノ岡 浩美	承認
変更申請	18-A049	サクラセルエキストラクト、ユズ精油を用いた芳香浴によるストレス緩和効果の検討	看護技術学	准教授	大久保 暢子	承認
変更申請	19-A007	東京都産後ケア事業における母親のニーズと利用の実際に関する研究	助産学	博士	岡津 愛子	承認
変更申請	19-A011	小児がんの子どもと家族のがんに関する情報ニーズの調査	国際看護学	博士	山路 野百合	承認
変更申請	19-A015	看護系大学4年生に向けた臨床判断力を高める総合実習の評価	看護教育学	助教	三浦 友理子	承認
変更申請	19-A016	軽度のアルツハイマー病と診断された高齢者の診断後早期の心理・社会的側面の体験	老年看護学	修士	根岸 由依	承認
変更申請	19-A028	日本に居住する外国人の健康診断受診行動	国際看護学	博士	二田水 彩	承認
変更申請	19-A053	子ども立ち会い分娩に関する意思決定の現状と情報ニーズ	助産学	修士	今野 佳奈	承認
変更申請	19-A083	動物との共生を基盤としたCommunity Developmentモデルの構築:動物との共生と地域参加に関する質問紙調査	公衆衛生看護学	准教授	小林 真朝	承認
変更申請	19-A089	特定保健指導利用率・実施率向上に向けた健康診査体制及び特定保健指導の利用・実施を推進するための保険者による介入方法の検討:神奈川県内市町村における健康診査体制、特定保健指導実施状況等に関する横断研究	看護疫学・統計学	修士	山田 寛子	承認

終了報告	15-A034	精神障害者の地域生活支援の在り方とシステム構築に関する研究「精神科重症患者早期集中支援管理料」に関する実態調査	精神看護学	教授	萱間 真美	
終了報告	16-A026	地域在住高齢者とその家族を対象としたライフレビュー実践と混合研究方法による評価	老年看護学	助教	桑原 良子	
終了報告	16-A088	看護実践における革新的看護技術の普及要素に関する検討	看護技術学	准教授	大久保 暢子	
終了報告	16-A094	在宅療養中の特発性肺線維症患者の実存的苦痛に関する質的研究	老年看護学	博士	猪飼 やす子	
終了報告	17-A006	一般不妊治療を受ける女性患者に対する指導管理プログラムの検討	ウィメンズヘルス	教授	森 明子	
終了報告	17-A047	超高齢社会に向けた市民と医療従事者とのパートナーシップに基づくPeople-Centered Careの評価尺度の開発	PCC実践開発研究部	准教授	高橋 恵子	
終了報告	17-A090	慢性疾患患者を対象としたピアサポート活動参加者の健康状態、健康行動の検討	看護情報学	助教	米倉 佑貴	
終了報告	17-A095	難治性統合失調症患者に対する訪問看護のケア内容調査	精神看護学	助教	福島 鏡	
終了報告	17-A105	インドネシアにおける新生児蘇生法研修プログラムの開発および実行可能性検証のための比較介入パイロット研究	国際看護学	修士	加藤 美佳	
終了報告	18-A026	介護予防サポーターの自殺や高齢者の自殺予防に関する認識	公衆衛生看護学	博士	持田 恵理	
終了報告	18-A035	胎児異常を診断された女性を支えるバース&ペアレンティング・プランニング・プログラムの開発と評価	助産学	博士	北園 真希	
終了報告	18-A076	都市における“死別を支え合うコミュニティ”を育む教育プログラムの開発	在宅看護学	准教授	小野 若菜子	
終了報告	18-A091	自殺未遂者支援のための地域連携システムを構築するプロセス—救命救急センター退院後、地域での支援につなげるための取り組み—	公衆衛生看護学	修士	倉永 優子	
終了報告	19-A003	ジョイント・クライシスプランの支援を通じた統合失調症患者と専門職との相互作用のプロセス —専門職の体験に焦点を当てたモデル構築型事例研究—	基礎看護学	博士	海老原 樹恵	

終了報告	19-A004	A区の訪問看護プリセプター研修プログラムの検討	在宅看護学	博士	佐藤 直子	
終了報告	19-A005	都市部大学病院の急性期病棟における退院支援の質改善	在宅看護学	博士	宮本 千恵美	
終了報告	19-A013	看護系大学助教のキャリア・ラダーとその活用方法の開発	看護教育学	教授	小山田 恭子	
終了報告	19-A014	急性期病棟で働くスタッフ看護師の夜勤帯リーダーへの役割移行	看護管理学	修士	山本 くるみ	
終了報告	19-A017	脳血管障害患者の「口から食べる」を支援するための看護実践の探求 ～ニューロサイエンス看護高度実践看護師の役割の視点から～	ニューロサイエンス 看護学	修士	杉山 理恵	
終了報告	19-A022	暫定版J—BWAPと患者アウトカムとの関連性の検討	成人看護学	博士	木村 理加	
終了報告	19-A026	救急外来のタッチを用いた看護ケアの様相	基礎看護学	修士	菊地 彩花	
終了報告	19-A029	安心して就職できる事業所要件の作成について	在宅看護学	教授	山田 雅子	
終了報告	19-A037	ICU入室患者の睡眠中に看護ケアを行う看護師の迷いとその対策の検討	急性期・慢性期看護学	修士	岡田 和之	
終了報告	19-A040	慢性心不全を有する高齢者の薬剤自己管理ノートの開発と評価	老年看護学	助教	桑原 良子	
終了報告	19-A043	分娩期における新人助産師の臨床判断能力強化に向けた実地指導者への教育プログラムの開発と実行可能性の評価	助産学	博士	山本 真実	
終了報告	19-A047	クリティカルケア領域での終末期ケアに関連するMoral distressを抱えた看護師に対する急性・重症患者看護専門看護師による支援の実態	急性期・慢性期看護学	修士	二瓶 啓徳	
終了報告	19-A051	無痛分娩を選択し、出産した女性の体験～出産に対する価値観に焦点をあてて	助産学	修士	越塚 優佳	
終了報告	19-A054	遷延性意識障害患者におけるPatient-Centered Care, Person-Centered Careの実践内容の検討	ニューロサイエンス 看護学	修士	大坪 賢治	
終了報告	19-A059	「産後の母親への受胎調節指導に対する助産師の意識や思い」	助産学	修士	佐々木 望笑	
終了報告	19-A061	実地指導者として望ましい態度尺度および新人助産師教育に関する知識テストの妥当性、信頼性の評価	助産学	博士	山本 真実	

終了報告	19-A065	ベビーウェアリング(児と一体になること)で生じる養育者の思い	ウィメンズヘルス	修士	中谷 礼子	
終了報告	19-A068	若者を対象とした緊急避妊薬についての知識を普及する教育媒体の開発	ウィメンズヘルス	修士	高見 真由	
終了報告	19-A075	妊孕性の知識・認識向上のための教材の開発	助産学	修士	松田 佳子	
終了報告	19-A077	出産前妊婦のメンタルヘルスに関するスクリーニングによる基礎調査 ～無痛分娩希望の有無で比較する～	周麻酔期看護学	修士	鈴木 祐華	

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 3月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子